

# 文芸

## 俳句

手をつなぐ人は亡うなく青き踏む

伊藤 敬子

鯉のほりコロナウイルス消化して

今関満喜子

大利根を跨ぐ筑波嶺春霞

魚地 照子

春雨の音消し去りぬ赤瓦

宇野とし子

坂田池咲き満つ花に人まばら

鹿子木小夜子

高速道揺れる菜の花道の駅

加瀬 俊昭

カレンダーの朝顔時く日が遺書となり

川島 通則

旋回し名残惜しむや鴨帰る

向後 寛

苦楽をば共に余生の雪柳

小松 藤男

コロナ渦や暗い心に辛夷咲く

佐瀬 輝夫

花の雲静寂の夜の光り来る

土屋美枝子

春風に円くまあるく里の鳶

土屋 義昭

春場所や無人棧敷に響く四跋

内藤 くに

菜の花のほほ笑みかける遊歩道

西崎さち子

諸事情と言うて中止や春なのに

藤田 雅夫

夏めくや今朝の血圧正常値

川島 通則

青嵐吹き飛ばしてよコロナ禍

土屋美枝子

水音や花菜日和の田んぼ道

土屋 義昭

芹の根を少し残して隅植える

内藤 くに

露天風呂ぬるめのお湯に朧月

西崎さち子

水鏡己れを映し田に浮かぶ

姿に見とれゆるやかな昼

小松 藤男

規制線張られし向かう咲き満ちる  
桜の花枝静かにゆるる

西山満里子

三密を気遣ひ歩くスーパード  
知る人をれど会釈して過ぐ

押尾 輝子

ウイルスは新型コロナ外出を  
しない一日へ眉を濃くかく

椎名美枝子

六十年通ひし日曜ミサなれど  
コロナウイルスに阻まれ行けず

田崎 尚美

山椒の新芽摘みゆく指先に  
柔らかな春の香りたちくる

水須 俊

子等の声姿も見えずひと日過ぎ  
里はゆつくり暮れてゆきたり

加瀬 弘子

在りし日の母植ゑくれし雪柳  
逝きて二十年庭隅を占む

芹川 初子

街中に人影無けれど公園に  
歩く人見てホッとしている

斉藤 博

## 短歌

野火の後土手に増えゆく若みどり

一步一步や春に近づく

越川 義則

蛇口より放つ水音ざわめきて

コロナの禍洗い流せり

越川 義則

## 作品展

### ◎町民会館ミニギャラリー

6月 写友会

### ◎文化会館ロビー展

7月 横芝写真クラブ

### ◎銚子商工信用組合展

6月 横芝写真クラブ

### ◎カスミ展示コーナー

6月 横芝写真クラブ



## 消費生活 頼んだ覚えのない商品が なび NO.121 届いたときは!

頼んだ覚えのない商品が届いた時は、商品を「受け取らない」、代引配達には「支払わない」ことが大切です。

一方的に商品が送り付けられても本人が承諾の意思を示さなければ売買契約は成立しないため、商品の受け取りや代金支払いの義務はありません。所定の期間(受け取った日から14日間、あるいは消費者が商品の引き取りを事業者に請求した場合は7日間)商品を開封せず保管する必要がありますが、その間に事業者が引き取りに来なければ、その後は自由に処分してよいこととなっています。

ただし、届いた商品を消費すると、購入する意思があったとみなされる可能性があるため注意が必要です。

また、電話勧誘で商品の購入に同意してしまっても、正式な契約書面を受け取った日から数えて8日間はクーリング・オフによる契約の解除を行うことができます。

☎消費生活相談室(産業課内) ☎84-1233